

なごや市会だより

広報

名古屋市の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和6年(2024年)2月 第189号

11月定例会特集号

11月定例会は、11月17日から12月7日までの21日間にわたって開かれ、補正予算や、条例案、人事案件など市長提出案件28件、議員提出議案8件についての審議などを行いました。

名古屋市区画 検索



名古屋市区画(市会情報)▶

11月定例会の日程(概要)

開会	11/17 本会議	11/21 常任委員会	11/24~28 本会議	11/29~12/5 常任委員会	12/6 本会議	12/7 本会議	閉会
	市長提出案件について 市長より提案説明	市長提出案件(給与条例等)について審査	議案外質問(→詳細は、2・3面) 市長提出案件(給与条例等)について議決(→詳細は、1・4面)	市長提出案件について 審査	市長提出案件・議員提出議案などについて議決(→詳細は、1・4面) 市長提出案件(追加)について市長提案説明、個人質疑、審査後、議決(→詳細は、1・4面)	議員提出議案について議決(→詳細は、1・4面)	

国の経済対策に呼応した事業などに関する補正予算を可決

■国の経済対策に呼応した事業などに関する補正予算6件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。
主な内容は以下のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

国の経済対策に伴う補正

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金…199億3,700万円

物価高騰による家計への影響が特に大きい住民税非課税世帯を対象に1世帯当たり7万円を支給



物価高騰下におけるひとり親家庭への 外出等支援…2億8,700万円

物価高騰下における外出等を支援するため、児童扶養手当受給世帯等を対象に児童1人当たり1万円分のマナカチャージ券を配付



子ども食堂等への物価高騰対応支援 …3,800万円

食料品価格が高騰する中、子ども食堂など子どもの食に関する支援団体に対し、食材を配付



その他

職員の給与改定等 …34億7,233万円

給与条例の改正に伴う職員の給与改定等

- ・地域経済活性化促進事業…91億2,700万円(債務負担行為)
- ・国際会議場の改修工事…450億8,200万円(債務負担行為)
- ・国際会議場整備事業者選定支援業務委託…2,500万円(債務負担行為)

債務負担行為とは…

複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定について」を修正可決

「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定について」は、令和6年秋を目途に健康保険証が廃止されることに際し、障害者医療費の助成に関する事務等について、個人番号を利用して、他の行政機関等から必要な特定個人情報の提供を受けることを可能とするため、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項の規定に基づき、条例を定めるものです。

「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定について」は全会一致により修正可決しました。

■修正の内容

「定義」や「市の責務」の規定を加えるとともに、「個人番号の利用状況等の公表」を市民に対して行い個人番号の利用状況に関する市民ニーズを的確に把握することなどができるよう所要の修正を行うものです。

北角嘉幸理事(減税)に対する問責決議案を賛成多数で可決

●北角嘉幸議会運営委員会理事が、円滑な議会運営を著しく損なう発言を繰り返し、名古屋市会を混乱させたとして、その責任を問うものです。

北角嘉幸理事に対する問責決議(概要)

北角嘉幸議員は本年6月、経済水道委員会において人権を軽視するかのような発言を行い、委員長辞任の原因をつくり、43年ぶりに委員会が流会となる事態を生じさせ、今後、幹事長として二度とこのようなことは起こさないようにすると約束した。9月には条例案提出の意向を示したにもかかわらず、急遽、発議要請を取りやめ、総務環境委員会が再び流会となるなど議会全体を大混乱させた。10月には減税議員の離団を受け、新たな控室は減税の範囲内で対応することを了解したが、調整が図られず議員の控室が決まらない異例な状況が続いており、これがあたかも議会運営委員長に責任の一端があるかのような発言を行うことは容認できない。議会運営委員会で理事不信任動議の可決後も北角嘉幸議員は理事の職にとどまる意向を示しているが、このまま同議員が議会運営に係る協議に参加し続けられれば、名古屋市の混乱が続くのは必至と考えられるため、猛省を促すとともに、その責任を強く問うものです。

※決議の全文は、名古屋市区画(市会情報)でご覧いただけます。

▶本件については、採決に先立ち、北角嘉幸議員から一身上の弁明、減税から反対討論が行われました。

一身上の弁明 本年6月の発言は、私の発言を最後まで聞くことなく人権軽視だと断定されたものであり、委員長交代の件は、他党派からの要望ないし意見を取り入れて対応した。また、9月定例会の条例案の件は、法的拘束力のない申し合わせであり、この件で問責をされることは私たちの政治活動を不当に制約するものである。

反対討論 控室問題については丁寧に対応していると認識しており、我々からの提案を拒否され、現在は当該議員に交渉に立っていただけない状況であるのが真実である。少数党派としてでき得る範囲で誠意を持って対応したにもかかわらず、一方的な判断で提出された当該決議案を到底受け入れられるものではない。

議会運営委員会において北角嘉幸理事に対する不信任動議を可決

本会議における問責決議案の議決に先立った12月5日の議会運営委員会では、北角嘉幸理事に対する不信任動議が提出され、採決を行った結果、賛成多数で可決しました。

会派の 略称説明

自民 自由民主党名古屋市区議員団
共産 日本共産党名古屋市区議員団

民主 名古屋民主市区議員団
青空 青空の会

減税 減税日本ナゴヤ
元氣 名古屋元氣と夢の会

公明 公明党名古屋市区議員団
維新 日本維新の会名古屋市区議員団

議案外質問から

11月24日から28日の本会議では、28人の議員が市政全般に対する議案外質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

11月24日(金曜日)

永井 ゆり議員 (減税)

障害者とその家族が気兼ねなく利用できる公共施設

質問 障害者やその家族に市の施設をより楽しんでもらうための積極的な取り組みは有意義と思うが、見解は。

答弁 障害のある方もない方も共に楽しめる取り組みが大変重要であり、こうした取り組みを推進することにより、共生社会の実現を目指していく。(健康福祉局長)

月森 たくや議員 (公明)

自転車駐車場料金の割引によるひとり親世帯への支援策

質問 一部の市営自転車駐車場において指定管理者の提案によりひとり親世帯向けの割引が実施されているが、市として全ての市営自転車駐車場で実施すべきでは。

答弁 支援の重要性を認識しており、他の制度との均衡等を整理し、検討していきたい。(子ども青少年局長)

渡辺 やすのり議員 (自民)

ふるさと納税を活用した小中学校への寄附メニュー創設

質問 より良い教育環境実現に向け、ふるさと納税を活用した個別の小中学校への寄附メニューを創設しては。

答弁 社会全体で子どもの教育を支えようとする機運の高まりにもつながると考えており、来年度には寄附の受け入れを開始できるよう取り組みたい。(松雄副市長)

岡本 やすひろ議員 (民主)

保健福祉業務における行政手続きのオンライン化の推進

質問 利便性向上のため、要介護認定申請を含む保健福祉業務の行政手続きのオンライン化を推進すべきでは。

答弁 介護保険の要介護認定申請手続きのオンライン化を来年度実施し、その他の手続きも件数が多いものを中心に早急にオンライン化を進める。(健康福祉局長)

神 ひろし議員 (元気)

本市の放置自転車問題の現状認識と対策

質問 本市の放置自転車問題について、全国ワースト1の返上に向けた対策と展望についての考えは。

答弁 都心部での放置禁止区域の指定等により放置自転車数は大きく減少すると考えているが、今後も即時撤去等の対策をしっかりと行っていく。(緑政土木局長)

田山 宏之議員 (減税)

子どもを受動喫煙から守る条例に基づいた対策の実施

質問 子どもを受動喫煙から守る条例にのっとり、スピード感を持って妊婦や子どものいる家庭の喫煙者を対象に禁煙治療費の助成を開始しては。

答弁 補助金を支給する等丁寧に対応している自治体もある。直ちに始められるよう指示したい。(河村市長)

中村 しゅうへい議員 (公明)

ナゴヤ学びのコンパスに基づく学びの改革の推進

質問 各学校において子ども中心の学びを進めていくための積極的な取り組みは有意義と思うが、見解は。

答弁 モデル校等での好事例を紹介する他、義務教育の9年間を見通した教育活動が重要と認識しており、学校間で連携した先導的な取り組みを支援したい。(教育長)

藤沢 ちあき議員 (自民)

子育て世帯等が利用しやすい市バス・地下鉄の環境整備

質問 ベビーファースト宣言都市として子ども・子育て世帯が利用しやすい市バス・地下鉄を目指すべきでは。

答弁 地下鉄新型車両に子ども・子育てサポートスペースを設置するなど設備の充実を図るとともに、周囲の理解が得られるような環境整備を進めたい。(交通局長)



久田 邦博議員 (民主)

本市独自の不妊治療費助成制度の創設

質問 不妊治療における経済的負担の軽減を図るため、本市独自の不妊治療費助成制度を創設すべきでは。

答弁 安心して子どもを産み育てられる環境づくりは重要であり、現状と課題を関係機関と共有しながら、実施に向け具体的に検討したい。(子ども青少年局長)

田口 一登議員 (共産)

入札における最低制限価格の設定方法に対する認識

質問 公平性を疑われないよう平均入札額を最低制限価格の設定基準の1つとする入札制度は改めるべきでは。

答弁 国等の基準により算定した額と当該入札の平均入札額のいずれか低い額を最低制限価格としており、不正な動きへの抑止に有効と考えている。(財政局長)

大田 とみひこ議員 (減税)

徳川慶勝公が撮影した名古屋城の写真の活用

質問 名古屋城の整備事業をさらに盛り上げるため、徳川慶勝公が撮影した写真を城内で展示しては。

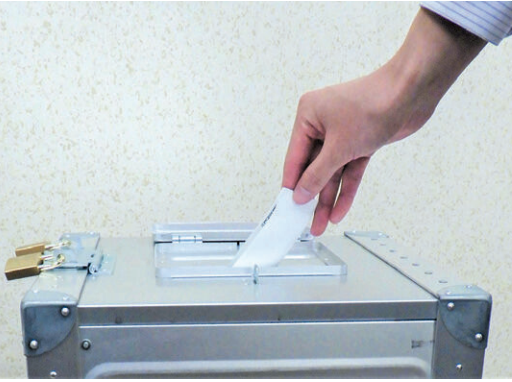
答弁 大変良い企画であり、貴重な写真を城内で市民にご覧いただけるよう、早速所蔵者である徳川林政史研究所と相談する。(河村市長、観光文化交流局長)

おか 千恵議員 (公明)

選挙時における投票支援カードの導入

質問 選挙時に支援してほしい内容を事前に記載しておく投票支援カードを本市でも早期に導入すべきでは。

答弁 口頭の申し出が困難な方でも不安を感じることなく投票できる有効な手段であり、他都市も参考にして次回の選挙から導入したい。(選挙管理委員会委員長)



上村 みちよ議員 (自民)

本市における障害者雇用促進のための今後の方策

質問 障害者の法定雇用率の引き上げを見据え、今後、本市における障害者雇用を円滑に推進するための方策は。

答弁 補助的業務の処理を受注するワークステーションの設置を検討し、業務に集中しやすい職場環境を整備する等、引き続き雇用の推進に努める。(総務局長)

服部 将也議員 (民主)

誰一人取り残さないための重層的支援体制の構築

質問 介護や生活困窮等、複雑化する支援ニーズに対応するため、どのように重層的支援体制を構築するのか。

答弁 今後、必要な人材の確保とその育成に努めるとともに、相談支援機関等との協働関係を深め、しっかりと重層的支援体制を構築したい。(健康福祉局長)

みつなか 美由紀議員 (共産)

民間団体と連携した不登校児童生徒への支援の拡充

質問 不登校児童生徒への支援について、フリースクール等の民間団体と連携した取り組みの状況は。

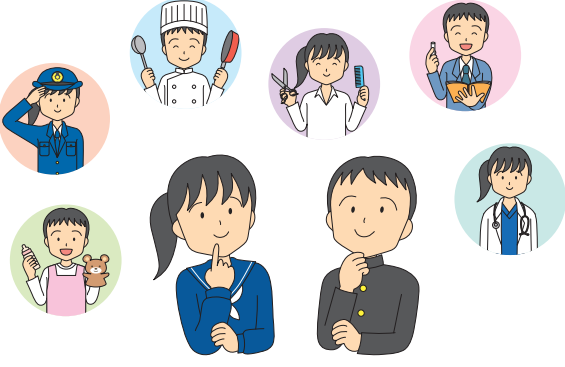
答弁 民間団体と相互理解を深めるため、令和5年に初めて連絡会を開催し、意見交換を行った。今後も継続して開催し、民間団体と連携強化を図りたい。(教育長)

大谷 ともひろ議員 (減税)

教員に対するキャリア教育に関する研修の拡充

質問 学校でのキャリア教育の推進に関し、質の確保の観点からも教員への研修の拡充が必要では。

答弁 教員が理解を深めるため研修は重要であり、引き続き実践的な内容の研修を実施するとともに、来年度新たな研修にも取り組み、資質向上に努める。(教育長)



辻 まさお議員 (公明)

中小企業の省エネ設備導入に対する補助制度の創設

質問 カーボンニュートラルを進める上で中小企業の取り組みは重要であり、補助金の創設を検討すべきでは。

答弁 カーボンニュートラルに向けた取り組みを加速させる上で補助制度は重要な要素の一つであり、今後、効果的な仕組みづくりについて検討したい。(環境局長)

浅井 正仁議員 (自民)

走る屋外広告トラック対策

質問 広告宣伝用トラックに対し、東京都のように本市でも条例を根拠にデザインの自主審査を受けることを求める体制を構築すべきでは。

答弁 都の事例を参考に、他都市と情報交換を行い、何らかの取り組みができないか検討する。(住宅都市局長)

赤松 哲次議員 (民主)

猛暑時の災害を想定した指定避難所の在り方

質問 避難所となる小学校体育館の空調整備、および避難所での熱中症対策に資する資機材の配備の考えは。

答弁 入札不調対策を検討し空調整備が計画通り進むよう取り組む。また、地域ニーズに応じた資機材を配備できる仕組みを検討する。(教育長、防災危機管理局長)

11月28日(火曜日)

野田 留美議員 (減税)

志段味地区の河川における治水施設の整備状況

質問 野添川および長戸川の流域では区画整理による開発が進むが、大雨時の雨水流出量に対応できるのか。

答弁 総合排水計画上、1時間63mm、年超過確率1/10の降雨による流出量を安全に流下させる計画となっており、鋭意整備に取り組んでいる。(緑政土木局長)

木下 優議員 (公明)

西特別支援学校の教室不足解消に向けた取り組み

質問 西特別支援学校の教室不足の解消に向け、新たな校舎の整備候補地を早急に決めるべきでは。

答弁 市営平田荘内の本市所有地を候補地と考えている。今後、小中学部を移設して新たな校舎を整備することを検討し、早期に開校できるよう努めたい。(教育長)

くずや 利枝議員 (自民)

LINEを活用した女性のための総合相談支援

質問 今年度試行したLINEを活用した女性相談は若年層に有意義な取り組みと考えるが、今後の対応は。

答弁 若年層がより相談につながるための役割を担えると考えており、相談員の対応スキルの向上を図り、来年度からの通年実施を検討する。(スポーツ市民局長)

山田 昌弘議員 (民主)

学校におけるディスレクシアの可能性のある子への対応

質問 読み書きに困難があるディスレクシアの子どもの早期発見および支援の充実に向けた取り組みは。

答弁 就学時健康診断の機会を捉えて周知するとともに、入学後に早期把握するための取り組みや核となる教員への専門的な研修の実施等を検討する。(教育長)



金城 ゆたか議員 (減税)

教員採用試験における講師任用者の試験免除制度

質問 教員採用試験が前倒しされるが、講師任用者が学生より不利にならないよう1次試験を全て免除しては。

答弁 講師経験者へのインセンティブの見直しが必要と認識し、検討を進めているが、新卒者側の視点も合わせ持ち、受験しやすい試験制度を目指したい。(教育長)

浅野 有議員 (自民)

再犯防止に向けた協力雇用主の社会的評価の向上

質問 再犯防止に向け、犯罪をした人を雇用する協力雇用主が増えるような施策に積極的に取り組むべきでは。

答弁 認定制度を設け、協力雇用主を下請けとして活用した元請け企業も含め、本市の契約で優遇措置を受けられるよう取り組んでいきたい。(スポーツ市民局長)

うかい 春美議員 (民主)

学校教育の充実にに向けた予算の拡充

質問 学校教育を支える根幹予算である標準運営費について、令和6年度予算では大幅な増額をすべきでは。

答弁 限りある財源の中で優先順位を付けて予算措置する必要があるが、標準運営費の増額をはじめ教育予算の充実にについてもしっかりと議論したい。(松雄副市長)

松井 よしのり議員 (自民)

本市における救急安心センター事業(#7119)の導入

質問 電話で適切な医療機関の案内を受けられる、救急安心センター事業(#7119)を本市も導入すべきでは。

答弁 市民の安心・安全に資するものであり救急医療機関への適正受診にもつながることから、関係機関との調整を含め早期実現に向け検討したい。(健康福祉局長)

丹羽 ひろし議員 (自民)

市内中心部における観光の推進

質問 久屋大通公園等の栄エリアで開催され多くの観客を集めたクラシックカーイベントについて、栄地区の賑わいに貢献したと考えるが、今後の開催支援の考えは。

答弁 産業観光に資するイベントであり次年度以降の開催について可能な限り協力する。(観光文化交流局長)

個人質疑から

12月6日の本会議では、提出議案に対する個人質疑を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

田辺 雄一議員 (公明)

物価高騰下におけるひとり親家庭への外出等支援

質問 支援の対象をひとり親家庭に限定しているが、全ての子育て家庭への支援の必要性についての認識は。

答弁 物価高が大きな負担となるひとり親家庭に焦点を当てたが、物価高の影響は全ての子育て家庭に及び、支援を必要としていると認識している。(杉野副市長)

11月定例会 提出案件の賛否

市長提出案件

■以下の26件については、いずれも全会一致により原案どおり可決(人事案件および諮問案件については同意または異議なき旨の答申議決)しました。

- 《条例案》●職員の給与に関する条例の一部改正
- 空家等対策の推進に関する条例の一部改正
- 障害のある人もない人も共に生きるための障害者差別解消推進条例の一部改正
- 国民健康保険条例の一部改正
- 消防関係事務手数料条例の一部改正
- 《補正予算》●令和5年度一般会計補正予算(第4号)など6件(→詳細は1面)
- 《一般案件》●契約の締結(2件) ●訴訟上の和解
- 指定管理者の指定(5件) ●指定管理者の指定の変更
- 公立大学法人名古屋市立大学定款の変更
- 公立大学法人名古屋市立大学第四期中期目標の制定 ●当せん金付証票の発売
- 《諮問案件》●退職手当支給制限に関する審査請求
- 《人事案件》●愛知県公安委員会の委員推せん ●人権擁護委員の推薦



■行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の制定については、全会一致により修正可決しました。(→詳細は1面)

■整備計画の変更に対する同意については、賛成多数により原案どおり可決しました。
名古屋高速道路の整備計画の変更に対し、道路整備特別措置法に基づき議会の議決を経て同意しようとするものです。➡本件については、採決に先立ち、共産から反対討論が行われました。

議員提出議案

■以下の7件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

《意見書》

●粒子線がん治療のさらなる推進を求める意見書

粒子線がん治療のさらなる推進を図るため、適応となる全ての治療に対して早期に健康保険を適用するとともに、健康保険が適用されるまでの間は先進医療としての取扱いを維持するよう強く要望するものです。

●学校のICT環境整備の持続的・継続的な推進に関する意見書

学校のICT環境整備を持続的・継続的に進めていくことができるよう、今後の方針やスケジュール等について早期に示すとともに、導入した全てのタブレット型端末に係る更新経費、ランニングコスト及び新1年生に新品の端末を貸与できるような仕組みの構築に係る経費など十分な財政措置を講ずるよう強く要望するものです。

●国の負担で学校給食費の無償化の早期実現を求める意見書

国の負担における学校給食費の無償化の早期実現に向け早急に取り組むよう強く要望するものです。

●生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書

気候変動の影響と生物多様性の損失は密接に関連しており、その両方に対して投資を進めていくことが重要であるため、脱炭素関連の予算だけでなく、生物多様性関連の予算についても必要な額を確保し、生物多様性に対する社会全体の認識を高めていくことなどを強く要望するものです。

●下水サーベイランス事業の推進を求める意見書

令和5年9月1日に発足した内閣感染症危機管理統括庁が司令塔となり、厚生労働省、国土交通省、各地方公共団体と連携して下水サーベイランス事業の全国展開に向けた取組を推進するよう強く要望するものです。

《決議》

●北朝鮮の弾道ミサイル等の発射に抗議する決議

恒久平和を実現し、市民の生命と財産を守る立場から、北朝鮮に対し厳重に抗議するとともに、核・ミサイル・拉致問題といった諸懸案の包括的な解決に向け具体的な行動をとるよう強く求めるものです。

※意見書・決議の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

《その他》

●地域環境審議会委員の推薦

名古屋競輪組合議会議員の補欠選挙について

会派所属員の異動に伴い、村瀬きよみ議員(青空)が名古屋競輪組合議会議員を辞職したため、12月6日の本会議において、名古屋競輪組合議会議員に鈴木孝之議員(減税)を選出しました。

区選挙管理委員及び同補充員の選挙について

12月6日の本会議において、区選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。

アジア競技大会・アジアパラ競技大会の大会旗を掲揚しました

名古屋市および愛知県では、令和8年に「第20回アジア競技大会」および「第5回アジアパラ競技大会」が開催されます。

名古屋市会では、両大会の機運を醸成するため、中国・杭州で開催された「第19回アジア競技大会」および「第4回アジアパラ競技大会」の閉会式で引き継がれた両大会旗を、11月24日から28日の本会議開会中に議場で掲揚しました。



※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から「回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある」として、毎月発行化は認められませんでしたので、令和5年度は年7回の発行となりました。

■賛成多数により可決した案件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

- ①…整備計画の変更に対する同意
- ②…北角嘉幸理事に対する問責決議案

会派	氏名(区)	議決結果	
		①可決	②可決
自民	伊神邦彦 議員(千種区)	○	○
	上村みちよ 議員(東区)	○	○
	渡辺やすのり 議員(北区)	○	○
	浅野有 議員(西区)	○	○
	小出昭司 議員(中村区)	○	○
	中田ちづこ 議員(中区)	○	○
	西川ひさし 議員(昭和区)	○	○
	ふじた和秀 議員(瑞穂区)	○	○
	服部しんのすけ 議員(熱田区)	○	○
	浅井正仁 議員(中川区)	○	○
	吉田茂 議員(港区)	○	○
	横井利明 議員(南区)	○	○
	藤沢ちあき 議員(南区)	○	○
	松井よしのり 議員(守山区)	○	○
	北野よしはる 議員(守山区)	○	○
	中里高之 議員(緑区)	○	○
民主	岩本たかひろ 議員(緑区)	○	○
	くずや利枝 議員(名東区)	○	○
	丹羽ひろし 議員(名東区)	○	○
	成田たかゆき 議員(天白区)	議長	議長
	山田昌弘 議員(千種区)	○	○
	くにまさ直記 議員(東区)	○	○
	服部将也 議員(北区)	○	○
	うえぞの晋介 議員(西区)	○	○
	うかい春美 議員(中村区)	○	○
	塚本つよし 議員(中区)	○	○
	おくむら文悟 議員(昭和区)	○	○
	久田邦博 議員(瑞穂区)	○	○
	森ともお 議員(熱田区)	○	○
	久野美穂 議員(中川区)	○	○
	赤松哲次 議員(中川区)	○	○
	加藤一登 議員(港区)	○	○
減税	橋本ひろき 議員(南区)	○	○
	小川としゆき 議員(守山区)	○	○
	岡本やすひろ 議員(緑区)	○	○
	日比美咲 議員(名東区)	○	○
	田中里佳 議員(天白区)	○	○
	北角嘉幸 議員(千種区)	○	※
	佐藤ゆうこ 議員(東区)	○	×
	田山宏之 議員(北区)	○	×
	大田とみひこ 議員(西区)	○	×
	豊田かおる 議員(中区)	○	×
	大村光子 議員(昭和区)	○	×
	金城ゆたか 議員(瑞穂区)	○	×
	中川あつし 議員(中川区)	○	×
	沢田ひとみ 議員(港区)	○	×
	野田留美 議員(守山区)	○	×
	大谷ともひろ 議員(緑区)	○	×
公明	永井ゆり 議員(緑区)	○	×
	鈴木孝之 議員(天白区)	○	×
	田辺雄一 議員(千種区)	○	○
	長谷川由美子 議員(北区)	○	○
	さわだ晃一 議員(西区)	○	○
	おか千恵 議員(中村区)	○	○
	木下優 議員(中川区)	○	○
	月森たくや 議員(中川区)	○	○
	吉岡正修 議員(港区)	○	○
	さかい大輔 議員(南区)	○	○
	金庭宜雄 議員(守山区)	○	○
	近藤和博 議員(緑区)	○	○
	中村しゅうへい 議員(名東区)	○	○
	辻まさお 議員(天白区)	○	○
	岡田ゆき子 議員(北区)	×	○
	みつなか美由紀 議員(緑区)	×	○
共産	田口一登 議員(天白区)	×	○
	青空		
	村瀬きよみ 議員(中村区)	○	○
元気維新	神ひろし 議員(千種区)	○	○
	大島英勲 議員(名東区)	○	○

○…賛成 ×…反対 議長…議長のため議決に参加できない
※…自己の一身上に関する事件のため議決に参加できない

●令和5年12月25日に「減税日本ナゴヤ」から金城ゆたか議員および野田留美議員の離団届が提出され、12月26日に「なごや陽向の会」(2人)が発足しました。